

仮称★小柴博士の科学と自然の散歩みち

NEWS

区では、小柴博士のノーベル賞受賞と名誉区民の称号贈呈を記念して、(仮称)「小柴博士の科学と自然の散歩みち」の事業を計画しています。

下井草・清水地域にある貴重な資源(科学館、妙正寺公園、妙正寺川、井草川遊歩道など)を生かした「散歩みち」をつくるため、地域で活動されている13名の方に委員をお願いし、(仮称)「小柴博士の科学と自然の散歩みち」を検討する懇談会を設置しました。

今後、この懇談会を中心に、地域や区民の方々にも意向調査を行い、懇談会に取り入れながら、「散歩みち」の素案をまとめていく方針です。

尚、懇談会は、10月頃までに5回程度の開催を行なっていく予定です。その概要については、今後、このニュースレターを通して地域の皆様にお知らせしていきます。(区のホームページにも掲載していく予定です。)

<懇談会メンバー(下井草・清水地域で活動されている方13名)>

(座長) 神戸町会長

沓掛いづみ会長

中瀬自治会長

下井草東部自治会長

井草地域集会施設運営協議会長

障害者団体連合会から推薦を受けた方

明星クラブ会長(老人クラブ)

桃井第五小学校、沓掛小学校、中瀬中学校の校長先生、PTA会長



第1回懇談会の様子

第1回懇談会が開催されました

第1回目は5月15日に開催され、初回ということで、「散歩みち」について皆様の自由な意見を述べていただきました。以下、第1回目の懇談会で話し合われた主な意見です。

「散歩みち」のルートについて	小柴先生がお話ししている、周回できる「散歩みち」を考えれば、井草川遊歩道や水路敷などの遊歩道を活用しながら、いくつかの道路で結ぶ地域ごとの小さな周回ルートのコースを作り、それをむすんでいくことが望ましいのでは。 中学生がバードウォッチングなどに行く井草森公園も散歩みちのルートに含めたい。	
散歩みちに欲しいもの	学校のビオトープを活用したり、水辺を復活させたりして子供たちが生物や植物と親しめる空間があれば良いのでは。 学校や地域のボランティアで管理・運営できる花壇が欲しい。 遊歩道などに、ちょっと休める場所が欲しい。 変化がある物を考えれば良いのでは。(例えば、掲示板や案内板を設置し毎月掲示の内容を変えていくとか。それには、地域や学校の協力が必要)	
科学に親しむには	昔から科学館で小柴先生に関する展示を行っているので散歩みちの整備と結びつけて生かしたい。 「散歩みち」に星の位置を示すモニュメントをおけば子供が科学に興味を持つのではないか。	
地域の施設について	妙正寺川 河川通路	しだれ桜などがきれいであり、遠くから訪れる人も多い。 休憩のための腰掛けや心をいやす子供モニュメントなどがあり、よい「散歩みち」である。
	井草川遊歩道	樹木が多く、見通しが悪く夜も暗い。防犯対策が必要である。 早稲田通りや井草区民事務所前など、道路で分断された箇所交通安全対策が必要である。 歩行者の危険防止のための自転車進入防止柵があるが、車イスも入れなくなっている。
	妙正寺公園	遠くから遊びに来ている人もいてにぎわっている。 子供達が作っている樹名板は大変良い。
	清水森公園および付近の水路敷	清水森公園は、自然の木が多く良い場所であるが、あまり知られていない。 水路敷の歩道沿いにも桜のきれいな景色の良い場所がある。

<事務局>

杉並区 都市整備部 建設課 石塚・村松・酒井
TEL.3312-2111 内線 3425・3426

